

劇的な進化が続く生成 AIを活かし、  
現状を打破し、自社ならではの変革を実現する！

## 生成AIによる ビジネス変革 コンサルティング

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、  
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>  
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

## このような課題はありませんか？

- AIの組織的かつ本格的な活用は経験は無いなかで、着実でスピーディに AIを導入したい
- 創造的な業務に集中するために、作業的で付加価値の低い業務は AIで徹底的に効率化したい
- 資料等の形式やフォーマットに左右されず、社内に分散している情報や知を共有したい
- 進歩・変化が激しい生成 AIを陳腐化することなく活用・レベルアップしていきたい
- すでに導入した AIや関連するソリューションの評価とブラッシュアップを図りたい
- 実現したいアイデアが AIで実現できるのかプロと検討し実現させたい
- コンタクトセンターでの音声 AIによる顧客対応、VOCの記録、インサイトまで AIを活用したい
- 法人営業における顧客選定、提案内容構築からパイプライン管理を効率化したい
- 議事録にとどまらず社内の情報を総合的に取り込み情報の背景まで共有したい



劇的な進化が続く生成AIを活かし、  
現状を打破し、自社ならではの変革を実現する！

AIトッランナーとの連携により卓越したAI技術力の活用とご提供をします。

## 技術

AIのトッランナーとのパートナーシップ

陳腐化せず先端を享受し続ける  
柔軟な編成とアプローチ

## 伴走

貴社が求める支援を  
成果が出るまでバランスよく提供

技術のプロと経営・業務課題解決の  
プロが目的実現まで連携支援

## 透明

ブラックボックスなし

貴社システム・DX担当や  
各ベンダーとの連携が可能

## 柔軟

部分から全体まで一貫支援

アイデアの検証、単一機能の AI実装から  
AI・IT導入戦略立案まで対応

AIはあくまで手段であり、経営と業務の変革を主語として技術・運用・推進の力を発揮します。

## JMACの強み

<b>① 技術要素</b>	<b>開発者の技術力</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● (例) RAG技術精度 →90%以上</li></ul> <b>受入体制の整備</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● データセット整備等、受け入れ側の対応能力をカバー可能な体制</li></ul>	<b>目的志向で変革を支援する JMACとのパートナー体制</b>
<b>② 運用体制</b>	<b>セキュリティ対策</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 社内規定との整合</li><li>● データの取り扱いルール</li><li>● アクセス権限管理</li><li>● インシデント対応</li></ul> <b>サポート体制</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● トラブル対応</li><li>● 品質モニタリング</li><li>● 教育トレーニングなど</li></ul>	
<b>③ PJT推進力</b>	<b>高い実務能力</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 事業と業務の理解力</li><li>● 要件定義能力</li><li>● アジャイル開発など</li></ul> <b>特性・文化の理解</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 現場巻き込み力</li><li>● 「らしさ」や「ならでは」を活かす進め方</li></ul>	

以下は多くの企業での活用が想定されるソリューションのほんの一例です。  
貴社が実現したいアイデア、「こんなことをAIで実現したい」というご相談をお待ちしています。

## 具体的なソリューションの一例



### ① Secure LLM

- ・ 貴社環境での運用：機密情報の外部流出リスクを極小化
- ・ 業界特化型カスタマイズ：独自の専門用語・表現に対応
- ・ 高度な RAG 技術：企業独自のナレッジベースとの統合



### ② 議事録 AI

- ・ 企業知識の統合基盤：議事録・社内文書・提案書等の統合的管理・分析
- ・ 組織の暗黙知をデジタル資産化



### ③ 音声対話 AI

- ・ 24/365 稼働体制
- ・ マルチ言語対応
- ・ カスハラ対策。離職率低減

導入から運用まで、一貫して Professional がサポート

## 対象部門

- 経営企画
- 設計部門
- コンタクトセンター部門
- 管理部門
- 製造部門
- 各種バックオフィス業務 など
- 営業・マーケティング部門
- 物流部門

その他、あらゆる業種や事業、あらゆる部門・機能や業務、職種や階層を問わず、「実現したいアイデア」に対応

## Case①

業界	金融
会社プロフィール	金融・保険関連サービス業大手
テーマ	コンタクトセンターにおけるVOCのテキスト化と要約およびインサイトの獲得
背景	電話対応のためのコストが増大しているなかで、「お客様の声VOC」の記録と要約に多大な時間をとられていた。またVOCをコミュニケーターが要約する際に本来の内容とのズレもありインサイトを得る際の妨げになる面があった。
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● お客様との会話を自動的にかつリアルタイムでテキスト化し、コミュニケーターによる記録をほぼゼロにした。</li><li>● AIがテキスト化しづらい内容については適宜コミュニケーターが修正できるように設計。</li><li>● 後工程への申し送りなど重要な部分は人的対応を残すもののAIの進歩や成果を確認しつつ拡張を検討予定。</li></ul>

## Case②

業界	製造
会社プロフィール	各県に支社・支店を持つ大手企業
テーマ	本社施策による「現場」への負荷軽減
背景	<p>多拠点型組織の常として、本社の機能や施策・改革テーマ単位で「現場情報の収集」や「現場での改革活動の展開」を行ってきた。一方で支社や支店などの「現場」はその受け皿として、次々と本部から要請される調査依頼への対応や、施策への対応に多大な負荷がかかっていた。本社各部がそれぞれのテーマで実施する現場実態調査や施策の展開については重複する内容も多い。</p>
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 本社各部が実施する現場調査や施策の展開等について関連する情報をとくに加工せず集約。</li><li>● Word、Excel、PDF、音声ファイルなど多岐にわたる情報を読み取り、元情報を示すとともにおよその要約を提供する機能を構築。(マルチモーダル対応)</li></ul>

## 面談

貴社課題について理解し、JMACのアプローチの説明、ご提案の方向性についてご相談します。  
必要に応じて、NDAをご準備します。  
現場視察により理解を深めさせていただく場合もございます。

## 提案

お打ち合わせ内容を踏まえて、貴社課題に添ったコンサルティング計画提案書をご提示させていただきます。

## 契約

JMACご提案を採用いただきましたら、業務委託契約書の締結準備をさせていただきます。

## 実施

コンサルティングを実施スタートいたします。  
キックオフを経て、  
■現状分析  
■関係者ミーティング  
■改善支援  
■推進報告会  
を実施しながら課題解決に努めます。

お問い合わせ先：  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>  
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307